

平成28年経済センサス - 活動調査【卸売業, 小売業】

確報集計結果（鳥取県）の概要

全国すべての民営事業所及び企業の経済活動の状態を明らかにするために、平成28年6月1日を調査期日として実施した平成28年経済センサス - 活動調査（国の基幹統計調査）の「卸売業, 小売業」に関する確報集計結果（鳥取県）の概要は、次のとおりです。

- ◎事業所総数及び従業者総数は、本社や自家用倉庫など管理・補助的経済活動のみを行う事業所、産業細分類の格付が不能な事業所なども含むすべての「卸売業, 小売業」事業所の事業所数及び従業者数です。
- ◎年間商品販売額は、卸売または小売の商品販売額があり、産業細分類の格付に必要な事項の数値が得られた事業所の年間商品販売額です。

1 事業所総数 6,938 事業所

前回〔平成24年経済センサス - 活動調査〕と比べると278事業所（3.9%）減少

- (1) 卸売業 1,585 事業所で、前回は18事業所（1.1%）増加
(2) 小売業 5,353 事業所で、前回は296事業所（5.2%）減少

(単位：事業所、%)

区 分	鳥 取 県				全 国			
	事業所総数		対 前 回		事業所総数		対 前 回	
	24年	28年	増減数	増減率	24年	28年	増減数	増減率
卸 売 業	1,567	1,585	18	1.1	371,663	364,814	△ 6,849	△ 1.8
小 売 業	5,649	5,353	△ 296	△ 5.2	1,033,358	990,246	△ 43,112	△ 4.2
合 計	7,216	6,938	△ 278	△ 3.9	1,405,021	1,355,060	△ 49,961	△ 3.6

(注)24年は平成24年2月1日現在、28年は平成28年6月1日現在の数値。

2 従業者総数 47,136 人

前回と比べると1,073人（2.3%）増加

- (1) 卸売業 12,837人で、前回は612人（5.0%）増加
(2) 小売業 34,299人で、前回は461人（1.4%）増加

(単位：人、%)

区 分	鳥 取 県				全 国			
	従業者総数		対 前 回		従業者総数		対 前 回	
	24年	28年	増減数	増減率	24年	28年	増減数	増減率
卸 売 業	12,225	12,837	612	5.0	3,821,535	3,941,646	120,111	3.1
小 売 業	33,838	34,299	461	1.4	7,403,616	7,654,443	250,827	3.4
合 計	46,063	47,136	1,073	2.3	11,225,151	11,596,089	370,938	3.3

(注)24年は平成24年2月1日現在、28年は平成28年6月1日現在の数値。

3 年間商品販売額 1兆2901億円

前回と比べると2,463億円(23.6%)増加

(1) 卸売業 6,776億円で、前回は1,536億円(29.3%)増加

(2) 小売業 6,125億円で、前回は927億円(17.8%)増加

(単位：億円、%)

区分	鳥 取 県				全 国			
	年間商品販売額		対 前 回		年間商品販売額		対 前 回	
	23年	27年	増減額	増減率	23年	27年	増減額	増減率
卸売業	5,241	6,776	1,536	29.3	3,404,378	4,068,203	663,825	19.5
小売業	5,198	6,125	927	17.8	1,104,899	1,308,156	275,258	24.9
合 計	10,438	12,901	2,463	23.6	4,509,276	5,448,359	939,083	20.8

(注)23年は平成23年1年間、27年は平成27年1年間の数値。

なお、億円未満を四捨五入しているため、合計と内訳は一致しない場合がある。

4 年間商品販売額の多い業種

(1) 卸売業

産業小分類別に年間商品販売額をみると、「農畜産物・水産物卸売業」、「食料・飲料卸売業」、「医薬品・化粧品等卸売業」、「建築材料卸売業」、「産業機械器具卸売業」が上位5業種

(単位：億円、%)

産業小分類	年間商品販売額	構成比	全国の構成比
農畜産物・水産物卸売業	1,432	21.1	8.6
食料・飲料卸売業	1,200	17.7	12.3
医薬品・化粧品等卸売業	1,062	15.7	7.2
建築材料卸売業	783	11.5	4.9
産業機械器具卸売業	400	5.9	6.7

本県の構成比が、全国の構成比を上回る業種について(主な産業細分類の年間商品販売額)

「農畜産物・水産物卸売業」：『野菜卸売業』664億円、『生鮮魚介卸売業』356億円

『食肉卸売業』302億円

「食料・飲料卸売業」：『酒類卸売業』139億円、『菓子・パン類卸売業』115億円

『牛乳・乳製品卸売業』114億円、『飲料卸売業』110億円

「医薬品・化粧品等卸売業」：『医薬品卸売業』675億円、『化粧品卸売業』240億円

「建築材料卸売業」：『その他の建築材料(コンクリートブロック・砂利など)卸売業』501億円

(2) 小売業

産業小分類別に年間商品販売額をみると、「各種食料品小売業」、「自動車小売業」、「燃料小売業」、「その他の飲食料品小売業」、「百貨店、総合スーパー」が上位5業種

(単位：億円、%)

産業小分類	年間商品販売額	構成比	全国の構成比
各種食料品小売業	864	14.1	14.8
自動車小売業	796	13.0	11.9
燃料小売業	793	12.9	8.5
その他の飲食料品小売業	656	10.7	9.6
百貨店、総合スーパー	516	8.4	9.1

本県の構成比が、全国の構成比を上回る業種について(主な産業細分類の年間商品販売額)

「自動車小売業」：『自動車(新車)小売業』640億円、『中古自動車小売業』101億円

「燃料小売業」：『ガソリンスタンド』566億円

「その他の飲食料品小売業」：『コンビニエンスストア』352億円

5 1 事業所当たり年間商品販売額

(1) 卸売業 5億44百万円〔47都道府県の順位は第33位〕

(2) 小売業 1億36百万円〔 〃 第27位〕

(単位：百万円)

区 分	卸 売 業		小 売 業	
	年間商品 販売額	全国 順位	年間商品 販売額	全国 順位
鳥 取 県	544	33	136	27
全 国	1,463	—	171	—

(注)平成27年1年間の数値。年間商品販売額がある事業所数を分母に用いて算出。

6 地域ごとの年間商品販売額

本県の地域ごとの年間商品販売額（卸売業と小売業の合計）

- ・ 東部地域〔鳥取市、岩美郡、八頭郡〕
4,707億円（前回比1,033億円増加）
- ・ 中部地域〔倉吉市、東伯郡〕
1,753億円（前回比337億円増加）
- ・ 西部地域〔米子市、境港市、西伯郡、日野郡〕
6,441億円（前回比1,093億円増加）

年間商品販売額の地域別構成比

